

事業報告書

令和7年度

6月25日

学校法人 花園学園

令和7年度事業報告書

目 次

1. 法人の概要

- (1) 花園学園について…………… 2
- (2) 法人の沿革 …………… 3
- (3) 設置する学校 …………… 5
- (4) 学校・学部・学科等の学生数の状況 …………… 6
- (5) 収容定員充足率 …………… 6
- (6) 役員・評議員・会計監査人の概要 …………… 7
- (7) 事務の組織…………… 9
- (8) 教職員の概要…………… 9

2. 事業の概要

- (1) 主な教育・研究の概要…………… 10

3. 財務の概要

- (1) 決算の概要 …………… 14
- (2) その他…………… 18

1. 法人の概要

(1) 花園学園について

花園学園は、明治5年に臨済宗妙心寺の山内に宗門の子弟の教育機関として創設された「般若林」に始まる、「禅のこころ」を建学の精神とする学園です。



令和4年に学園創立150周年を迎えた本学園は、創設以来、禅を根本に据えた教育を実践して成果を積み重ね、成長してまいりました。

本学園の目的は、単なる知識の獲得ではなく、禅を根底とした「こころを育てる」教育であり、これこそが現代社会が抱える諸問題を解決する大きな糸口となると確信しております。

花園大学は開創当時、臨済宗教団の近代化を図る上での主要機関として重要な存在意義を持っておりました。現在では、宗門の子弟だけでなく、歴史や福祉など目標の異なる多くの学生が集まり勉学や課外活動に励んでいます。「禅的仏教精神による人格の陶冶」を教育理念とし、「自己を知り、他者を受け入れ、社会に貢献する人間を育成すること」をミッションに、教育指導、人材育成に取り組んでいます。



花園中学高等学校は、教育方針として「《禅のこころ》《校訓》《臨済宗妙心寺派の『生活信条』》を教育活動に取り入れ、生きる力を育むこと」を掲げ、生徒自身が目的意識を持った学習の継続、より高い目標に挑戦するという気概と自立心の涵養、さらに知徳体のバランスのとれた豊かな人間性の育成を目指しています。個々を尊重しつつ、自分自身の目標に向かって、正しく判断し行動するための教育を行っています。



洛西花園幼稚園は、仏教的な環境に触れる中で人間形成の基礎を培い、情操豊かな園児を育むことを目標としています。特に、「健康でいきいき活動し、豊かに生きるための基礎を身につけること」を教育方針に掲げて日々園児たちに接しています。



このように禅を根底とした教育の実践により、私たちが目指す自ら学び自ら解決する「自立した自分」「わたしの中にある仏の心」を確かなものとし、それをともしびとして生き、自らの輝きをもって社会を照らし貢献してゆく人材を育てることこそが大切だと確信しています。花園学園はこれからも豊かな人間性を具えるための教育を目指し邁進してまいります。

(2) 法人の沿革

明治 5	般若林(三年制)を創立 (聯合總覺設立の為、明治 8 年に閉鎖)
明治 19	大教校を設立
明治 27	大教校を廃し普通学林を設立
明治 36	花園学林と改称
明治 40	花園学院と改称して、中学部・高等部に分ける
明治 44	花園学院高等部を臨済宗大学と改称し独立
大正 8	花園学院中等部を花園中学と改称
昭和 2	組織変更により花園中学校を設立 (臨済学院中学部設立の為、昭和 13 年に廃校)
昭和 9	臨済宗大学を臨済学院専門学校と改称 臨済学院中学部を設立
昭和 10	設立者を財団法人妙心寺派教学財団に変更
昭和 22	京都市委託により、臨済学院中学部に花園中学校附設 (昭和 24 年に廃止)
昭和 23	学制改革により臨済学院中学部を花園高等学校に改制
昭和 24	花園大学設立 仏教学部仏教学科設置
昭和 26	財団法人妙心寺派教学財団を学校法人妙心寺派教学団に組織変更
昭和 27	花園高等学校 商業科を新設
昭和 39	花園大学 仏教福祉学科設置
昭和 41	学校法人妙心寺派教学団から学校法人花園学園に改称 花園大学 文学部設置
昭和 43	花園高等学校 自動車科を設置
昭和 52	花園大学 総合移転
昭和 53	花園高等学校 普通科に特別進学コースを新設
昭和 55	花園大学 文学専攻科設置
昭和 56	洛西花園幼稚園設置
昭和 57	花園高等学校寄宿舎 (雪江寮) 閉寮
昭和 61	花園大学 国際禅学研究所設置
平成 4	花園大学 社会福祉学部社会福祉学科設置
平成 6	花園大学 大学院文学研究科設置
平成 7	花園高等学校 商業科を募集停止
平成 10	花園大学 大学院社会福祉学研究科設置 花園高等学校 自動車科を自動車工学科に名称変更

平成 12	花園大学 歴史博物館設置 花園大学 大学院文学研究科博士（後期）課程設置 花園大学 社会福祉学部社会福祉学科福祉介護コース開設
平成 14	花園大学 社会福祉学部福祉心理学科設置 花園大学 文学部仏教学科を国際禅学科に名称変更
平成 15	花園高等学校 商業科を廃止 花園中学校設置
平成 18	花園高等学校 自動車工学科を募集停止
平成 19	花園大学 社会福祉学部福祉心理学科を臨床心理学科に名称変更 花園大学 臨床心理士養成課程（第 1 種）指定
平成 20	花園大学 文学部文化遺産学科設置 花園大学 文学部創造表現学科設置 花園大学 文学部史学科を日本史学科に名称変更 花園大学 文学部国文学科を日本文学科に名称変更
平成 21	花園大学 社会福祉学部児童福祉学科設置
平成 22	生涯学習センターを開講
平成 24	花園学園創立 150 周年記念事業準備室設置
平成 25	花園大学 文学部国際禅学科を仏教学科に名称変更 花園学園 創立 150 周年記念事業事務棟（又玄館）設置
平成 28	花園大学 文学部創造表現学科を募集停止 文学部文化遺産学科を募集停止 花園中学高等学校 中高一貫スーパーグローバル ZEN コース新設 中高一貫ディスカバリーコース新設 一貫 S コースを廃止
平成 29	花園大学 留学生別科設置
令和 4	学園創立 150 周年記念式典を挙行
令和 5	花園大学 文学部文化遺産学科廃止 花園大学 文学部創造表現学科廃止
令和 7	花園大学 教育学部初等教育学科 設置認可

(3) 設置する学校



花園大学

所在地	京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8 番地の 1	
学部・学科	大学院文学研究科	博士後期課程（仏教学専攻）
		修士課程（仏教学専攻、日本文学専攻、日本史学専攻）
	大学院社会福祉学研究科	修正課程（社会福祉学専攻）
	文学部	仏教学科・日本史学科・日本文学科
社会福祉学部	社会福祉学科・臨床心理学科・児童福祉学科	
ホームページ URL	https://www.hanazono.ac.jp/	



HANAZONO

花園中学高等学校

所在地	京都市右京区花園木辻北町 1 番地	
課程・コース	全日制課程	特進 A コース
		特進 B コース
		進学カルティベートコース
	中高一貫コース	スーパーグローバル ZEN コース
ディスカバリーコース		
ホームページ URL	https://www.kyoto-hanazono-h.ed.jp/	



洛西花園幼稚園

所在地	京都市西京区大枝北福西町 4 丁目 3 番地	
ホームページ URL	https://rakusai-hanazono-kids.jp/	

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況（令和7年5月1日現在）

（単位：人）

	学部	学科・課程	収容定員	学生・生徒・園児数
花園大学	大学院文学研究科	博士後期課程	6	2
		修士課程	30	13
	大学院社会福祉学研究科	修士課程	20	4
	文学部	仏教学科	140	86
		日本史学科	260	233
		日本文学科	240	171
		計	605	490
	社会福祉学部	社会福祉学科	320	291
		臨床心理学科	340	308
		児童福祉学科	320	145
		計	980	744
	花園高等学校	全日制課程	960	1,126
花園中学校		240	161	
洛西花園幼稚園		280	271	

(5) 収容定員充足率

（単位：%）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
花園大学(大学院含む)	101.91	93.91	84.37	80.19	74.76
花園高等学校	113.85	126.25	135.83	135.73	117.29
花園中学校	67.92	66.67	67.92	70.83	67.08
洛西花園幼稚園	83.21	88.21	90.36	91.43	96.79

(6) 役員・評議員・会計監査人の概要

① 役員・評議員・会計監査人の構成

令和7年度定時評議員会終了の時の役員・評議員・会計監査人は次のとおりです。

		氏 名	就 任 日	常勤・非常勤の別
理 事 長		野 口 善 敬	令和7年6月18日	常 勤
専 務 理 事 (代表業務執行理事)		栗 原 正 雄	令和7年6月18日	常 勤
常 務 理 事 (業務執行理事)		磯 田 文 雄	令和7年6月18日	常 勤
		中 村 広 記	令和7年6月18日	常 勤
理 事 定数 6～9名 現員 7名	第 1 号	磯 田 文 雄	令和7年6月18日	常 勤
		中 村 広 記	令和7年6月18日	常 勤
	第 2 号	野 口 善 敬	令和7年6月18日	常 勤
		真 常 紹 天	令和7年6月18日	非 常 勤
	第 3 号	栗 原 正 雄	令和7年6月18日	常 勤
		津 田 佐 兵 衛	令和7年6月18日	非 常 勤
川 島 由 里 子		令和7年6月18日	非 常 勤	
評 議 員 定数 7～10名 現員 9名	第 1 号	鷺 阪 宗 寛	令和7年6月18日	常 勤
		谷 智 宏	令和7年6月18日	常 勤
	第 2 号	足 立 宜 了	令和7年6月18日	非 常 勤
		川 本 成 吾	令和7年6月18日	非 常 勤
		樽 承 俊	令和7年6月18日	非 常 勤
	第 3 号	細 川 晋 輔	令和7年6月18日	非 常 勤
		江 口 昌 道	令和7年6月18日	非 常 勤
		三 品 桂 子	令和7年6月18日	非 常 勤
福 田 篤		令和7年6月18日	非 常 勤	
監 事 定数2名 現員2名		若 山 昌 子	令和7年6月18日	非 常 勤
		佐 野 泰 典	令和7年6月18日	非 常 勤
会計監査人		西 田 博 昭	令和7年6月18日	非 常 勤

② 役員賠償責任保険契約の状況

役員の業務執行に係る賠償責任保険として、次の保険契約を締結することを、令和7年2月26日開催の理事会にて議決しています。

保険名称	保険会社	保険期間
私大協役員賠償責任保険	保険会社3社による共同保険 ○東京海上日動火災保険株式会社 ○三井住友海上火災保険株式会社 ○明治安田損害保険株式会社	令和7年4月1日から 令和8年4月1日まで
マネジメントリスクプロテクション保険	AIG 損害保険株式会社	令和7年4月1日から 令和8年4月1日まで

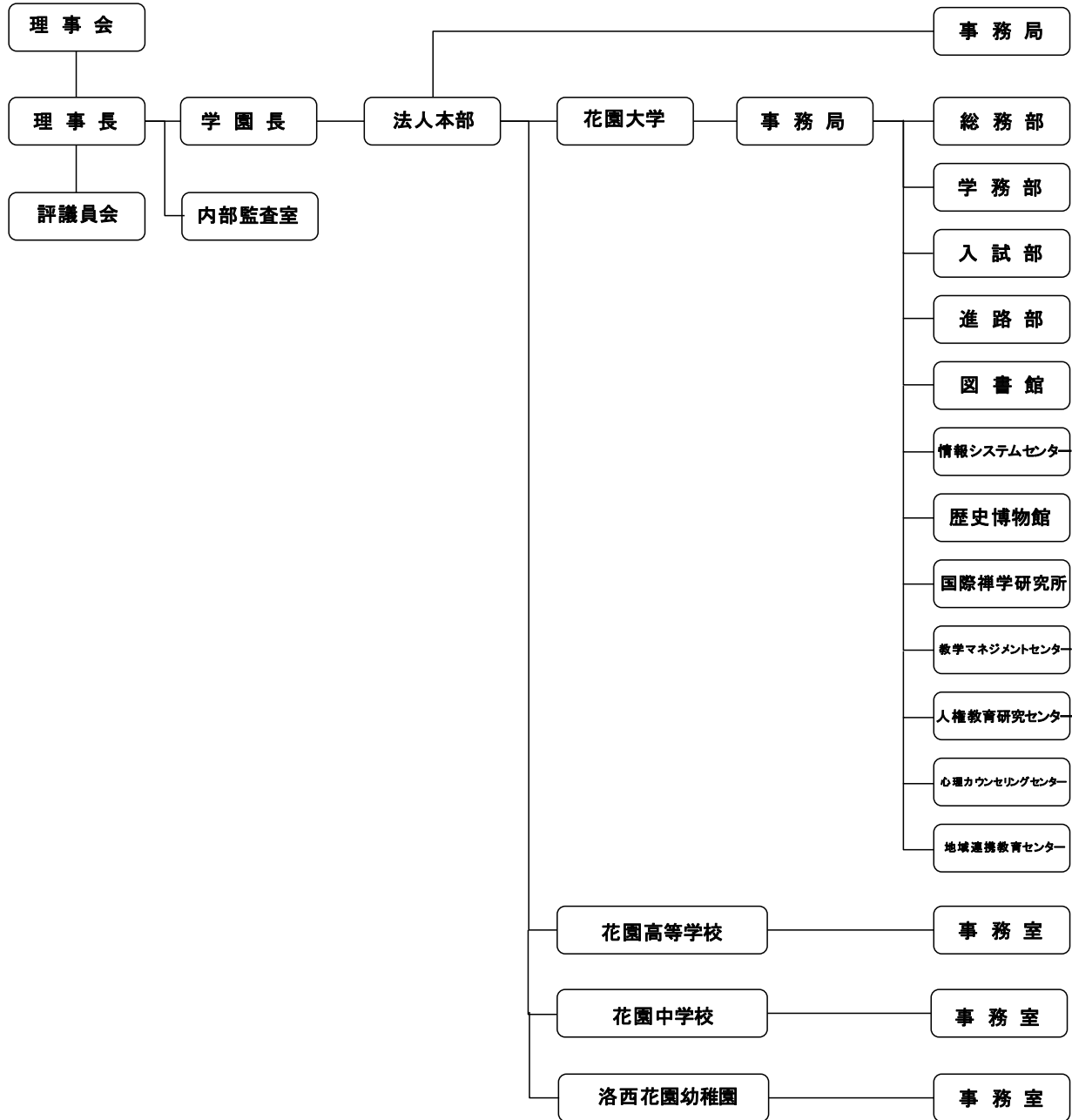
③ 理事選任機関

理事選任機関は理事会とし、全ての理事で構成します。理事選任機関が理事を選任する際には、評議員会を招集してあらかじめ意見を聴き、十分に参酌して選任することとしています（寄附行為第5条）。

④ 内部統制システム

学校法人の業務の適正を確保するための体制（内部統制システム）の整備について、令和7年3月25日の理事会において、基本方針を決定しました。内部統制システムの詳細については、学園ホームページに掲載しています。

(7) 事務の組織



(8) 教職員の概要（令和7年5月1日現在）

（単位：人）

	本務	兼務	計
教育職員	178	175	353
事務職員	71	10	81

2. 事業の概要

(1) 主な教育・研究の概要

～花園大学～

当年度の事業目標

【中期ビジョンの推進】

1. 建学の精神「禅的仏教精神に基づく人格の陶冶」を具現化し、自己を知り、他者を受け入れ、社会に貢献する人間を育成するため、花園大学中期ビジョン 2022－2026 の具体的施策を推進する。

【教育学部の開設】

2. 教育学部の開設に向けた準備を行う。

事業の達成状況

【中期ビジョンの推進】

(1) 学生サポート

学生間、また学生・教員間の親睦を深めるため、令和 7 年度においても、新入生オリエンテーションを 4 月初旬に開催しました。このオリエンテーションは学科の特性に応じたプログラム構成を検討し、学内のみならず学外にも出向き実施しました。

学生指導の改善方策として、学生の出席状況や履修時間割が確認できるシステムの設定や配慮学生支援、休学からの復学支援などを学内委員会で決定し実施をしました。また、学生が悩みごとなどを気軽に相談できるよう「学生相談支援室」を紹介するリーフレットや HP 紹介、学生ガイダンス・保護者ガイダンスで広く周知をしました。学生相談支援室では、相談内容により部署・教職員間を横断して対応しています。

令和 7 年度も「花園大学学業特待生奨学金」事業を継続して実施しました。この奨学金は、入試成績優秀者を対象に最大 4 年間学費免除、さらに特に優秀だった者には学費免除に加え、毎月の給付金を支給する事業です。令和 7 年度は、この内容に加え、物価高等により大学進学をあきらめることがないよう、大学で指定する京都からの遠隔地の高校生を対象として、「入学者支援緊急奨学金」を支給することとしました。

進路支援として、1 回生からの早期取り組みとして進路サポートシステムへの登録を促す他、2 回生を対象とした支援講座の開催、3 回生を対象とした年 4 回の就職ガイダンスや就活支援講座の実施、就職合同説明会の開催などを実施しました。4 回生には進路状況調査を実施し、進路が未決定の学生には個別面談や情報提供により個別マッチングに繋げました。

また、インターンシップでは低回生の受講生が増えた他、大学コンソーシアム京都が企画する産学連携教育プログラムへの参加や受入協定を結んだ企業・団体に参加するなど学生の意欲向上を図りました。

(2) 研究

研究業績や賞の受賞について大学ホームページを公表するなど、研究成果の発信に努めました。また、知の還元として、「公開講座まなび庵」を開講しました。令和 7 年度は多彩なテーマで年 8 回の講座を開講し、盛況を得ました。

令和 7 年度の科研費採択件数は 14 件で前年度並みでした。今後も科研費獲得を支援していきます。

(3) 組織

公開講座「禅とこころ」を令和 7 年度も継続し、全 15 回と全 4 回の 2 種類の開講メニューで一般に開講しました。

5 月 25 日の創立記念日には、特別対談として横田南嶺花園大学総長と佐々木承平花園大学歴史博物館長の対談を一般にも開放し、約 250 人の参加をいただきました。

広報活動として、SNS やホームページを活用して花園大学の魅力を積極的に発信し、フォロワー数の獲得に繋げるなど、高校生等にアピールを行いました。

資産運用を適切に行うため、「花園学園資産運用管理規程」に基づいて令和 7 年度の運用方針を策定し、この運用方針の下で安全性を確保した金融商品の選定を行いました。この結果、前年度に比べて配当金の増収に繋がりました。

日本学生支援機構の「物価高に対する食の支援事業」を活用し、学生の食生活に対する負担軽減を図りました。また、京都府の「ふるさと納税を活用した大学における地域連携等推進事業」にも参加し、高大接続事業として地域活性化に寄与する取組を実施しました。

【教育学部の開設】

文部科学省へ花園大学教育学部の設置認可申請を行い、令和 7 年 10 月に認可を受けました。これに伴い、計画した教育課程を履行する準備を進めました。

～花園中学高等学校～

○当年度の事業目標

【建学の精神に基づく教育の実践】

予測困難な国際社会の到来および人工知能の活用により複雑化した社会において、本校の建学の精神である禪を柱とした教育によって、自らの主体的な役割を果たし、創造的に社会に貢献し得る人材としての資質を養う。

【夢を育て高い目標を持つ】

中学・高等学校の生活を単に通過点とせず、生徒達のそれぞれの夢を芽吹かせるとともに、将来的に向けてより高い目標を目指して努力できるよう教科学習、進路・生活指導等、総合的な指導の充実を図る。

【21世紀型教育の取り組み】

基礎・基本の知識獲得はもちろんのこと、その知識を用いて考察し、自己の考えをまとめて発信する。そうした実践を通して、主体的に課題を発見し、解決に向けて行動できる資質・能力を養う。

【健全な学校運営】

財政の健全化に努めるため、広報活動の充実を図り、中長期を見据えた教育活動に相応しい施設・設備の整備をおこなうとともに経費の見直しを実施する。

○事業の達成状況

【建学の精神に基づく教育の実践】

中高一貫コース、高等学校各コースともに年度当初に計画を立案し、引き続き新型コロナウイルス等の感染対策に配慮しながら、従前に近い教育活動を実施しました。今後も建学の精神を踏まえた教育内容の充実を図るため、臨済宗妙心寺派の指導・支援を仰ぎながら事業の計画を立てていきます。

【夢を育て高い目標を持つ】

中高一貫コースで実施している海外研修を従前に近い形で実施することができました。海外大学に進学するという生徒の夢を実現させるため、授業内容を工夫し、モチベーションの維持向上に努めました。また、海外大学から国内大学へ進学変更する生徒の進路保障のため、引き続き柔軟なカリキュラム選択を可能としました。

高等学校の各コースでは、主体的に学習できるよう多数の EX 講座や特別講座の開講、独習会の実施に努めました。

【21世紀型教育の取り組み】

建学の精神を踏まえた教育内容の実施とともに、高等学校の教育改革の推進やアクティブラーニングの指導技術の向上、生徒が主体となった教育活動の実施などの取り組み充実を図りました。その中でも ICT 利活用教育の環境整備と推進を土台に、情報教育の更なる充実に努めました。今後も AL 型授業の実施についても積極的に取り組んでまいります。

【健全な学校運営】

創立 150 周年記念事業として整備しました校舎の強みを生かし、引き続き感染症対策に配慮しながら、安心して丁寧な学校説明会やオープンキャンパスを実施しました。今後も教育内容の質や水準が低下しないように、教職員一丸となって共通の意識を持って教育改革などに取り組んでまいります。

～洛西花園幼稚園～

○当年度の事業目標

【基本的な生活習慣の形成】

【教職員の資質向上を図る】

【教育活動の内容の充実】

【安全、安心の幼稚園づくり】

【健全な幼稚園運営】

○事業の達成状況

【基本的な生活習慣の形成】

日々の保育では、思いやりのある温かい心を育み、遊びを通して様々な経験や体験をし、調和のとれた育成ができるよう努めました。

毎日の登降園時には、正門に教職員が立ち、園児が教職員や友達に挨拶がしっかりと行えるように取り組みました。

建学の精神に基づく仏教情操教育として、六地藏さまやみ仏さまへのお参りを習慣づけることができました。また、園内の仏教行事（花まつり、成道会、涅槃会、仏参）を通して仏教の教えに触れ、臨済宗妙心寺派の協力をいただきながら園児との時間を過ごしました。その他、視聴覚教材も用いて分かりやすく仏教教育を実施することができました。保護者に向けては、仏教行事の内容などを配信し、理解・協力を得られるように努めました。

以上のように、様々な経験や体験を通して、心身ともに健康で人間性豊かな育成に繋がりました。

【教職員の資質向上を図る】

教職員の資質向上のために、教職員自身や学年の目標を掲げ、計画的に保育に活かして、お互いに高め合うことで保育の質向上に繋がりました。また、講師を招いての園内研修を年 2 回実施した他、京都府私立幼稚園連盟などが主催する外部研修にも積極的に参加することで、研鑽に励みました。

【教育活動の内容の充実】

豊かな実体験の中で園児たちは、多くの発見をし、自ら進んで挑戦する楽しさを学び、また試行錯誤を繰り返すことで、生活や遊びに必要な知識と技能を少しずつ育みました。

また、園内生活を通して意欲や優しい心が育ち、自ら進んで決まりごとを守り生活する姿が見られるようになりました。

その他、専門講師による保育の充実や、タブレットを使用した多様な保育を展開しました。

3. 財務の概要

令和 3 年度から令和 7 年度の貸借対照表及び各計算書の経年比較は次のとおりです。財務の概要については、「財務レポート」もご参照ください。

(1) 決算の概要

① 貸借対照表関係

ア、貸借対照表の状況と経年比較

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
					(単位：千円)
固定資産	29,338,154	28,736,891	29,997,082	28,833,536	29,392,573
流動資産	4,402,694	4,834,566	3,081,200	3,773,513	2,577,433
資産の部合計	33,740,848	33,571,458	33,078,282	32,607,049	31,970,007
固定負債	3,574,659	3,480,474	3,299,513	3,166,886	2,952,718
流動負債	825,281	939,249	796,052	697,860	886,313
負債の部合計	4,339,940	4,419,724	4,095,565	3,864,747	3,839,031
基本金	31,462,073	31,357,618	32,514,435	31,633,133	31,876,920
繰越収支差額	△ 2,121,164	△ 2,205,884	△ 2,531,718	△ 2,890,830	△ 3,745,945
純資産の部合計	29,340,908	29,151,733	29,982,717	28,742,302	28,130,975
負債の部及び純資産の部合計	33,740,848	33,571,458	33,078,282	32,607,049	31,970,007

イ、財務比率の経年比較

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
運用資産余裕比率	2.62年	2.54年	2.49年	2.54年	2.51年
流動比率	533.48%	514.73%	387.06%	540.73%	290.80%
総負債比率	13.04%	13.17%	12.38%	11.85%	12.01%
前受金保有率	977.16%	1,204.95%	1,274.79%	2,383,50%	1,388.01%
基本金比率	91.39%	91.96%	92.50%	93.98%	100.00%
積立率	92.93%	94.87%	91.49%	89.39%	86.00%

② 事業活動収支計算書関係

ア、事業活動収支計算書の状況と経年比較

(単位：千円)

	科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育活動収入	学生生徒等納付金	2,819,599	2,827,796	2,777,796	2,763,666	2,465,278
	手数料	59,199	66,223	60,989	53,782	52,090
	寄付金	39,358	45,408	59,410	45,495	43,540
	経常費等補助金	1,032,426	1,005,952	980,907	882,077	871,497
	付随事業収入	12,359	13,988	16,672	2,263	2,440
	雑収入	180,859	239,905	205,339	208,613	272,457
	教育活動収入計	4,143,802	4,199,274	4,101,114	3,955,898	3,707,306
教育活動支出	科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	人件費	2,569,914	2,405,286	2,461,796	2,444,219	2,257,789
	教育研究経費	1,635,383	1,717,366	1,741,629	1,896,088	2,040,093
	管理経費	335,758	331,745	282,763	247,880	264,660
	徴収不能額等	6,738	14,597	8,905	6,016	10,749
	教育活動支出計	4,547,794	4,468,994	4,495,093	4,594,205	4,573,293
教育活動収支差額	△ 403,992	△ 269,720	△ 393,978	△ 638,307	△ 865,987	
教育活動外収入	科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	受取利息・配当金	204,886	211,673	245,413	260,257	344,484
	その他の教育活動外収入	17,782	13,318	1,804	898	6,376
	教育活動外収入計	204,904	224,991	247,218	260,258	350,860
教育活動外支出	科 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	借入金等利息	3,867	5,006	5,026	15,001	22,244
	その他の教育活動外支出	0	10	0	103	0
教育活動外支出計	3,867	5,017	5,026	15,105	22,244	
教育活動外収支差額	201,036	219,974	242,191	245,153	328,616	

経常収支差額		△ 202,955	△ 49,745	△ 151,787	△ 393,153	△ 537,371
特別 収 支	事業活動収入	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	資産売却差額	36,985	0	9,112	161,413	0
	その他の特別収入	398,020	96,381	4,629	9,960	78
	特別収入計	435,006	96,381	13,742	171,373	78
	事業活動支出	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	資産処分差額	103,619	233,260	30,971	18,564	10,580
	その他の特別支出	39,848	2,548	0	70	63,454
	特別支出計	143,468	235,809	30,971	18,634	74,034
	特別収支差額	291,538	△ 139,428	△ 17,229	152,738	△ 73,956
	基本金組入前当年度収支差額	88,582	△ 189,174	△ 169,016	△ 240,414	△ 611,327
基本金組入額合計	△ 1,013,123	104,454	△ 156,817	△ 118,698	△ 243,787	
当年度収支差額	△ 924,540	△ 84,719	△ 325,833	△ 359,112	△ 855,114	
前年度繰越収支差額	△ 1,196,624	△ 2,121,164	△ 2,531,718	△ 2,531,718	△ 2,890,830	
翌年度繰越収支差額	△ 2,121,164	△ 2,205,884	△ 2,531,718	△ 2,890,830	△ 3,745,945	

イ、財務比率の経年比較

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	(単位：%)				
事業活動収支差額比率	1.85	△ 4.18	△ 3.87	△ 5.48	△ 15.06
学生生徒等納付金比率	64.84	63.92	63.88	65.55	60.75
人件費比率	59.10	54.37	56.61	57.97	55.64
教育研究経費比率	37.61	38.82	40.05	44.97	50.27
管理経費比率	7.72	7.50	6.50	5.88	6.52

③ 資金収支計算書関係

ア、資金収支計算書の状況と経年比較

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	(単位：千円)				
収入の部					
学生生徒等納付金収入	2,819,599	2,813,199	2,777,796	2,763,666	2,465,278
手数料収入	59,199	66,223	60,989	53,782	52,090
寄付金収入	239,811	141,418	59,354	45,470	42,322
補助金収入	1,228,228	1,006,320	985,464	890,693	871,497
資産売却収入	2,067,748	158,077	240,199	1,297,330	180,000
付随事業・収益事業収入	12,359	13,988	16,672	2,263	2,440
受取利息・配当金収入	204,886	211,673	245,413	260,257	344,484
雑収入	228,723	227,118	187,034	200,061	181,536

借入金等収入	1,210,000	100,000	0	2,565,000	0
前受金収入	405,530	389,269	223,144	150,128	174,155
その他の収入	1,169,657	1,771,918	3,338,863	10,763,359	1,586,947
資金収入調整勘定	△ 848,947	△ 527,547	△ 592,102	△ 408,225	△ 326,165
前年度繰越支払資金	3,602,313	3,962,665	4,690,505	2,844,621	3,578,314
収入の部合計	12,399,109	10,334,327	12,233,333	21,428,409	9,152,903
支出の部	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
人件費支出	2,625,743	2,410,786	2,474,1912	2,458,038	2,262,649
教育研究経費支出	1,211,852	1,245,347	1,208,442	1,384,552	1,542,061
管理経費支出	329,790	285,003	220,185	193,578	211,796
借入金等利息支出	3,867	5,006	5,026	15,001	22,244
借入金等返済支出	37,142	203,173	155,598	2,687,931	128,400
施設関係支出	1,555,895	1,131,894	20,683	28,107	4,248
設備関係支出	133,018	278,915	45,501	14,629	136,479
資産運用支出	2,345,572	90,844	4,968,451	10,660,001	2,147,050
その他の支出	312,954	219,559	446,844	657,934	676,969
資金支出調整勘定支出	△ 119,392	△ 26,710	△ 156,933	△ 249,679	△ 396,278
翌年度繰越支払資金	3,962,665	4,690,505	2,844,621	3,578,314	2,417,282
支出の部合計	12,399,109	10,334,327	12,233,333	21,428,409	9,152,903

イ、活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

(単位：千円)

科 目	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	4,191,665	4,171,707	4,085,815	3,947,300	3,615,119
教育活動資金支出計	4,127,537	3,938,588	3,909,305	4,036,099	4,016,483
差引	64,128	233,118	176,509	△ 88,798	△ 401,363
調整勘定等	△ 97,583	261,455	△ 204,688	△ 106,058	82,889
教育活動資金収支差額	△ 33,455	494,574	△ 28,178	△ 194,857	△ 318,474
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	1,196,368	1,265,146	2,002,501	6,083,274	17,018
施設整備等活動資金支出計	2,301,883	1,431,198	2,073,012	6,130,992	177,527
差引	△1,105,514	△ 166,051	△ 70,510	△ 47,747	△ 160,508
調整勘定等	△ 244,854	171,863	△ 1,400	△ 10,167	103,694
施設整備等活動資金収支差額	△1,350,369	5,811,723	△ 71,911	△ 57,885	△ 56,813
小計	△1,383,824	500,386	△ 100,089	△ 252,742	△ 375,287
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	3,665,448	646,258	1,728,994	8,594,540	1,883,421
その他の活動資金支出計	1,922,245	412,311	3,477,429	7,628,244	2,664,612

差引	1,743,202	233,947	△1,748,434	966,296	△ 781,191
調整勘定等	974	△ 6,492	2,639	20,138	△ 4,552
その他の活動資金収支差額	1,744,176	227,454	△1,745,794	986,435	△ 785,744
支払資金の増減額	360,351	727,840	△1,845,884	733,692	△1,161,031
前年度繰越支払資金	3,602,313	3,962,665	4,690,505	2,844,621	3,578,314
翌年度繰越支払資金	3,962,665	4,690,505	2,844,621	3,578,314	2,417,282

ウ、財務比率の経年比較

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
教育活動資金収支差額比率	△ 0.80%	11.86%	△ 0.69%	△ 4.94%	△ 8.81%

(2) その他

① 資産運用の状況

花園学園資産運用規程に基づき、運用方針を定めて運用しています。

② 学校債の状況

本学園では、学校債の発行はしていません。

③ 寄付金の状況

経常的な寄付金の他、使途指定の寄付金については、特別寄付金として受領し、当該事業に充当しています。

④ 補助金の状況

経常的補助金の他、支援に係る補助金として地方公共団体等で募集される事業に応募し、当該事業に充当しています。

⑤ 収益事業の状況

本学園では、収益事業は行っていません。